

国立大学法人奈良国立大学機構 奈良教育大学 教員公募要領(再公募)

1. 所属・職名・人数 奈良教育大学 技術教育講座（機械分野）准教授、専任講師又は助教 1名
（本学の選考基準に基づき職名を決定します。）
2. 担当業務
 - (1) 教育学部における以下の科目及び業務
 - ・「機構学」、「機械実験実習」、「機械設計製作」、「標準製図」、「材料力学」、「ものづくり学」（分担）、「教科内容研究」（分担）、「専修基礎ゼミ」（分担）など
 - ・学年担当教員として数年に1回、以下の科目を担当いただきます。
「大学での学び入門」（分担）、「現代教師論」（分担）
 - ・そのほか、令和7年度から「機械分野の専門科目」（新設）と「中等教科教育法（技術）」（分担）を担当いただく予定です。
 - ・教育実習学生への指導
 - ・卒業論文指導 など
 - (2) 大学院教育学研究科専門職学位課程（昼夜開講制）における以下の科目及び業務
 - ・「教科の原理と授業づくり（技術）」（分担）、「ICT を含む授業実践（技術）」（分担）、「課題研究」（学位研究指導）など
 - ・そのほか、令和7年度に新設予定の「教科内容と教材開発（技術：機械分野）」を担当いただく予定です。
 - ・院生の学校実習に関わる指導
 - ・院生への研究指導 など
 - (3) 法人及び大学運営に関する業務 など
3. 応募資格
 - (1) 上記の授業科目を担当できること。
 - (2) 本学の研究者教員の選考基準を満たすこと。また、博士の学位を有すること、もしくはこれと同等以上の研究業績を有すること。
※ 選考基準は本学のウェブページ(<https://www.nara-edu.ac.jp/recruitment/>)に掲載しています。
 - (3) 機械分野に関する研究業績があること
 - (4) 採用予定日において、45歳未満であること。
※ 年齢制限の設定は、長期連続雇用によるキャリア形成を図るためです。
（雇用対策法施行規則第1条の3第1項第3号イ）
 - (5) 技術科教育に関する活動・経験があることが望ましい。
※ 教員養成に強い熱意を持って取り組む方
4. 採用予定日 令和6年4月1日
5. 提出書類
 - (1) 履歴書（様式第1号）1通
 - (2) 教育研究業績書（様式第2号：研究者教員）1通
 - (3) 主要業績説明書（様式は本学ウェブページ参照、主要業績5点を選び1点につき400字程度）1通
 - (4) (2)の（著書・訳書）（研究論文）各欄に掲載されたすべての研究業績。別刷・コピーの場合には、それを掲載した著書、雑誌の表紙・目次・奥付を添付してください。電子版のみが発行されているなど、コピーが用意できない場合は、それらがわかる資料でも構いません。なお上記に代えて、研究業績根拠資料提出フォーム（様式は本学ウェブページ参照）に必要事項を記入し、「7. 送付先」に記載のメールアドレスへ送付することも可能

です。その際メールの件名は、「技術教育講座（機械分野）「准教授、専任講師又は助教」公募書類提出」としてください。

- (5) 奈良教育大学における教育と研究の抱負（様式第3号）1通
（2,000字以内にまとめてください。）
- (6) 教員養成についての考え（様式は自由）1通
（1,000字以内にまとめてください。）

本学のウェブページ(<https://www.nara-edu.ac.jp/recruitment/>)に提出書類の様式を掲載しています。

6. 提出期限 令和5年11月24日(金)必着

7. 送付先 〒630-8528 奈良市高畑町 奈良教育大学総務課
Tel 0742-27-9106

Mail jinji@nara-edu.ac.jp

封筒に(技術教育講座(機械分野)「准教授、講師又は助教」公募書類在中)と朱筆の上、簡易書留又は宅配便で送付してください。

8. 問い合わせ先 奈良教育大学 技術教育講座 藪哲郎

E-mail: yabu@cc.nara-edu.ac.jp

9. その他

(1) 適任者の審査において、書類選考後、採用候補適格者となった方については、面接及び模擬授業等を行います。その際の交通費は支給できませんので、ご了承ください。

(2) 選考結果は令和6年2月上旬頃に通知する予定です。

(3) 提出された応募書類(著書、論文等)は返却しますので、返却先を記載した着払用のゆうパックのラベル等(レターパックも可)を同封してください。

なお、返却を希望しない場合は「返却不要」と応募時の封筒表面に明記してください。

また、提出書類に記載された個人情報、適正に管理し、今回の採用人事以外の目的には使用しません。

(4) 本学の大学教員の定年年齢は満65歳です。

(5) 本学における勤務は、専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。

(6) 採用された方には、新年俸制が適用されます。

「奈良国立大学機構奈良教育大学新年俸制教員給与規程」

<https://education.joureikun.jp/naraniher/act/frame/frame110010859.htm>